

令和5年度第2回中丹地域保健医療協議会・中丹地域医療構想調整会議合同会議 概要

(1) 中丹地域保健医療計画の見直し案について

【主な意見】

- ・市立福知山市民病院が第二種感染症指定病院のため、感染症は福知山市民病院、それ以外の一般救急は他の医療機関で対応する認識をしていたが、そうではなかった。名称がついているのであれば、受け入れの責務を果たすべきではと考える。
- ・特定の医療機関が感染症を取り扱うイメージとなっているが、常日頃から感染症に限らず、地域の総合力（医療体制）をもって対応すべきと考える。
- ・舞鶴市内公的3病院の看護師数がこの5年間で急減している。今後、協議会で医療職（特に看護職）に関する動向把握について、この場で議論いただけると有難い。
- ・どの地域も同様で、看護師が充足している病院はないと思う。この状況の中、訪問看護師を大幅に増やすことを京都府保健医療計画の協議の場で聞いたように思うが、病院から看護師を引き抜くことに繋がる施策はどうかと思っている。
- ・認知症（徘徊等）の多い病床等で、病状管理が頻回に必要なコロナ患者をみることに問題（矛盾）があると考えており、受入のネックになった。監視カメラ及び遠隔器具等で対応したが、途中から整備費用の減額もあり持ち出しが多くなった。今後、整備体制の構築として費用支援を検討いただきたい。

(2) 保健医療計画にかかる外来医療・在宅医療等について【資料3】

【主な意見】

- ・在宅医療には、医療だけでなくその生活を支えることが重要であるため、訪問介護の充実も更に図っていただきたい。介護の分野も人材不足は問題であり、支援をお願いしたい。また、病院や在宅だけでなく施設で支えていることも御認識いただきたい。

(3) 公立病院経営強化プランについて【資料4】

○市立福知山市民病院

- ・病床数は現状維持とするが、災害拠点病院として必要な設備や化学療法治療室の追加整備を予定している。

○市立舞鶴市民病院

- ・現在の運営形態を継続することを前提に、ガイドラインに沿って策定をする。
- ・現在案の作成中。今後、市の関係部局との調整、京都府自治振興課との事前協議を経て、当調整会議で合意いただき、年度末を目途に策定したい。

○綾部市立病院

- ・現在案の作成中。基本的な考え方の報告

(4) 紹介受診重点医療機関の公表について【資料5】

- ・第1回合同会議にて合意を得た4医療機関について、7月末に京都府ホームページで公表

【主な意見】

- ・紹介率ではなく紹介数で認定するということはないか。